

平成 30 年度事業概要

	事項 1	概 要	実 績 報 告
法 人			
1	理事会・評議員会の開催状況	—	<p><理事会></p> <p>第1回 平成30年5月29日 第2回 平成30年7月25日 第3回 平成30年11月1日 第4回 平成31年2月13日 第5回 平成31年3月28日</p> <p><評議員会></p> <p>第1回 平成30年5月29日 第2回 平成30年7月25日 第3回 平成30年11月1日 第4回 平成31年2月13日 第5回 平成31年3月28日</p>
2	中期事業計画	<p>【新規】学園一体化推進協議会の設置 今後の10年を見据え、大学・高校・幼稚園の更なる一体化を図ることを目的とした協議会を設置する。議長は理事長。</p>	<p>第1回 平成30年5月28日</p> <p>1 これまでの学園連携並びに今後の学園一体化に向けた取り組み等について</p> <p>第2回 平成30年7月6日</p> <p>1 学園一体化に向けた取り組み等について</p> <p>第3回 平成30年8月20日</p> <p>1 学園一体化に向けた取り組み等について</p> <p>第4回 平成31年1月25日</p> <p>1 学園内高大連携事業の検証について 2 神戸常盤大学保健科学部診療放射線学科の開設について 3 神戸常盤女子高等学校コースの検証について</p>
		<p>【新規】「子育て総合支援施設」開設（下記法人「4 地域貢献」及び大学「9 研究ブランディング事業の実施」とリンク） 平成29年度私立大学研究ブランディング事業に採択されたことを受け、神戸市長田区（アスタくにつか内）に「子育て総合支援施設」を開設。従来の子育て支援センターの機能に児童館機能を加えるなど、より幅広い子育て支援、或いは地域貢献等を展開し、ひいては“地域と歩みを共にする大学”という大学のブランド力向上に繋げていく。</p>	<p>詳細は「4 地域貢献」及び大学「9 研究ブランディング事業の実施」に記載。</p>
		<p>【新規】第2子育て支援センター「ときわんモトログ」開設（下記法人「4 地域貢献」とリンク） 元町商店街並びに近隣住民からの要望を受け、本学では2つ目となる子育て支援センターを元町商店街の一角に開設。</p>	<p>詳細は「4 地域貢献」に記載。</p>
		<p>【継続】耐震補強工事等（耐震診断含む）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤女子高等学校 特に予定なし ・神戸常盤大学 4号館（30年度以降に耐震補強工事を予定） 学生寮（耐震補強工事の予定なし） → 学生支援の観点より今後の在り方を検討（29年度より継続） ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 30年度以降に耐震補強工事を予定 	<ul style="list-style-type: none"> ・神戸常盤女子高等学校 年度中の計画なし。 ・神戸常盤大学 9月に4号館耐震補強工事を実施済。 ・神戸常盤大学附属ときわ幼稚園 年度中の計画なし。
		<p>【継続】玉田学園創立百周年記念事業の実施 玉田学園創立百周年事業準備委員会を中心に、学園（大学・高等学校・幼稚園）の一体感を進め（強め）ていく今後の10年と位置づけ、事業を展開していく。なお、5月8日（創立記念日）には「子育て総合支援施設（KIT）」のオープニングセレモニーを実施する予定。 （※詳細は報告事項「(学) 学園創立百周年記念事業について」にて）</p>	<p>子育て総合支援施設（KIT）開設記念式典・パーティーを平成30年5月8日に開催。兵庫県、神戸市、長田区、商店街、関連施設など多数参加いただいた。その他、学園一体化については「学園一体化推進協議会」を設置し協議を進めていくこととなった。（【新規】学園一体化推進協議会の設置とリンク）</p>
		<p>【継続】ネットワークの充実・再整備（大学） 基幹サーバー及びネットワーク機器のリプレイス、PC教室内PCリプレイス、教員PCリプレイス、職員PCリプレイス、学内Wi-Fi整備（拡充）など 教育研究環境の充実、並びに学生サービスの向上を図るべく、30年度以降、順次整備していく予定。</p>	<p>整備状況を踏まえ、継続検討。</p>
		<p>【継続】新学科設置、既存の学部改組等の検討（大学） 29年度に引き続き、社会ニーズを踏まえた新学科の設置、或いは既存の学部改組等を検討していく。</p>	<p>新たな学科として保健科学部に診療放射線学科（仮称）を設置することとなった（2020年4月開設予定）。そのための準備組織として、新学科開設準備室を10月1日に設置し鋭意準備を進めている。なお、今回の新学科設置が「設置届出」に該当するかどうかを審査される事前相談（受付期間：10月22日～10月26日のクール）に10月25日、書類を作成し提出済。</p>
		<p>【継続】認定こども園（幼保連携型）開設に向けた検討</p>	<p>近隣施設の状況等を踏まえ、引き続き検討していく。</p>
3	各センターの活動状況	健康保健センター	<p>健康保健センターは健康管理室、及び学生相談室とともに以下の活動を行ってきた。 新入生学外オリエンテーションまでに有病者をチェックし必要に応じて面談して情報を収集した。定期健康診断を実施し、けがや病気の緊急対応（一次対応）を行った。適宜注意しなければならない感染症や熱中症などの健康に関する重要情報について健康保健センターニュースとしてHPにアップして注意を喚起した。学生カウンセリングルームを週2日開室し、延べ172名が利用した。</p>

3	各センターの活動状況	地域交流センター	<p>地域貢献や課題解決、まちの活性化に取り組み、特にまちの課題解決（新長田駅南地区）への取り組みに多くの生徒・学生が積極的に参加した。</p> <p>離島プロジェクトとして、小豆島町と連携した島の活性化事業「小豆島地域交流合宿」には神戸常盤女子高生2名、授業である「地域との協働B」履修者16名を含む36名、計38名が参加。島内にある〈こどもセンター〉、〈中央病院〉、〈せいけんじこどもえん〉での実習を精力的に行った。</p> <p>また、毎年恒例の学園最大規模の健康・ふれあいをテーマとしたイベントである KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタ 2018 には、892 人の来場者を記録した。</p> <p>このほか、地域住民へ生涯学習の場を提供するという目的のもと「公開講座」（授業である「芸術文化論」を含む）を 16 講座開催、多くの方々に聴講いただいた。</p>
		国際交流センター	<p>「大学のグローバル化」の重要性が叫ばれる状況下、国際交流センターは学生にグローバルな視野を身につけさせることを目的に、以下の国際交流活動を展開した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. ネパール交流 20 周年記念式典の開催（10/7） 2. ネパール交換研修生受入・派遣プログラムの実施 3. アメリカ、ネパール、フィリピン各国における医療事情の日本との比較学習（大学コンソーシアムひょうご神戸学生派遣）プログラムの実施 4. 青年会海外協力隊の講演会、並びに本学の留学生による講演会の開催 5. 異文化体験プログラムとして、インドの「ヨガ」を学び体験するヨガ教室、アメリカのクリスマス体験する「クラフト教室」の開催
		教職支援センター	<p>「平成 30 年度教職支援プログラム・年間予定表」に基づき、教職支援センター事務局と連携を図りながら教員採用試験対策を実施した。</p> <p>こども教育学科 4 期生の小学校教諭志望者の採用試験結果は、公立小学校に正規採用された者が、6 名（神戸市 2 名、大阪府豊能市 1 名、高知県 1 名、千葉県 1 名、川崎市 1 名）、任期付きで採用された者が、2 名（神戸市 1 名、東京都 1 名）であった。既卒生は、1 期生 1 名（神戸市）、2 期生 2 名（神戸市、北海道）、3 期生 3 名（兵庫県 1 名、大阪市 2 名）の計 6 名が正規採用された。加えて、看護学科 5 期生 1 名が、養護教諭として山口県に正規採用された。</p>
		KTU 研究開発推進センター	<p>平成 30 年度は、「研究の量・質を高めるための事業の定着化と活性化」と「研究ブランディング事業への協力」の 2 つを主な課題とした。前者に関しては、夏の研修会、神戸常盤学術フォーラム、共同研究サロン（前年度から倍増の 12 回）を開催した。後者に関しては、研究ブランディング事業の A および S チーム会議に参加するとともに、研究成果の学術フォーラムでの発表を支援した。さらに「教員研究実績報告書」と「KTU10 年の軌跡」を作成し、「研究意識調査」も実施した。</p>
		口腔保健研究センター	<p>地域住民および玉田学園関係者の口腔の健康の維持増進のため、以下について行った。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 地域の口腔保健関連事業への参画 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度長田区子どものむし歯予防のための検討会議に参加 ・子育て総合支援施設 KIT での口腔保健啓発事業の実施 2. 地域住民・学生・学園教職員の口腔保健の向上 <ul style="list-style-type: none"> ・KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタにおいて口腔相談や口腔機能検査などの実施 ・4 学科の新入生 336 名、ときわ幼稚園児 46 名、神戸常盤女子高等学校生 910 名の歯科健診の実施 ・歯科診療所での教職員・学生・地域住民の定期的な口腔管理の実施
		子育て総合支援施設（KIT）	<p>3 つのゾーン「えん」「てらこや」「コティエ」の機能を活かして、長田区市街地に位置する「教育」「研究」「地域支援」の拠点としての役割を果たした。教育では、こども教育学科の学生を中心に、正課、準正課での極めて実践的な学びの場となった。研究では、私立大学研究ブランディング事業関連の地域研究の拠点として機能した。地域支援では、地域ニーズに沿った事業を合計 104 回実施した。利用者数は、平成 30 年 5 月 8 日から平成 31 年 3 月 31 日までで、延べ 5,686 名となった。</p>
		ライフサイエンス研究センター	<p>本センターでは 16 名の研究者が利用し、遺伝子組み換え、遺伝子増幅、遺伝子解析、細胞培養実験、フローサイトメトリーを行っている。その結果、外部研究費として 30 年度は科研費基盤研究（C）で代表研究が 3 件、分担研究が 2 件、日本医療研究開発機構 1 件、サノフィ研究助成金 1 件に採択された。研究成果として英論文 20 編、和論文 14 編、国際学会発表 12 回、国内学会発表 35 回を行った。</p>

4	地域貢献	<p>近年、学園に対する地域社会からのニーズは年々増加し、その内容も多岐にわたる。地域の要請に、より迅速かつ的確に対応するとともに、学生への教育効果を更に高めることのできる組織運営を行うことを目的に地域交流センターとボランティアセンターを統合して組織強化を図りたい。事業内容は、これまでの地域交流センター並びにボランティアセンターの活動である「地域の課題解決」や「まちの活性化」、「ボランティア（平時・有事）活動」などを幅広く展開する。地域社会＝（イコール）学びのフィールドと位置付け、大学生・高校生は教育課程内外の様々な活動を通じて地域貢献を果たすと同時に、生き抜く力（いわゆる人間力）を身に付けることを目的に事業を推進する。また、大学の教学マネジメント改革により、新たに教育課程内の授業に地域活動を取り入れる。（授業科目名：「地域との協働A」など）</p> <p>また、コミュニティハウスで取り組む「まちの活性化プロジェクト」においては、地元の大きな期待と神戸市の要請を受け、国・県・市からの助成（補助金）のもとに、不活性エリアの新長田南地区に、新たな子育て支援拠点の開設・運営を計画している。当該地区は、兵庫県と神戸市が合同庁舎の建設が決定するなど、今後の発展が見込まれる。</p>	<p>神戸常盤大学子育て総合支援施設 KIT の開設記念式典・パーティーを平成 30 年 5 月 8 日に開催。</p> <p>子育て広場「えん」：利用者状況</p> <p>◎集計期間：平成 30 年 5 月～平成 31 年 3 月</p> <p>◎開設日数：207 日</p> <p>◎利用者延べ人数：5,686 名</p> <p>◎1 日あたりの平均利用者数：27.5 人</p> <p>※ふたば学舎での 1 日あたりの平均利用者数：22 人</p> <p>学びの広場「てらこや」については、当初、児童の登録数は 30 名程度あったが、無料期間の終了が判明すると利用者が、5 名程度となる。現状もこの人数をキープ。</p> <p>有料・無料と併せて、スタッフとして勤務している本学こども教育学科学生たちの実習なども重なり、コンスタントに開設できなかったことも原因と考えており、来年度以降の課題である。</p> <p>本学 2 施設目の子育て広場「ときわモトロク」を平成 30 年 4 月より運営開始。</p> <p>「ときわモトロク」利用者状況</p> <p>◎集計期間：平成 30 年 4 月～平成 31 年 3 月</p> <p>◎開設日数：236 日</p> <p>◎利用者延べ人数：10,713 名</p> <p>◎1 日あたりの平均利用者数：45.4 人</p> <p>施設の広さが、「えん」の半分程度でありながら非常に好調・好評である。</p> <p>また、入園先を探している保護者が複数名いることから附属幼稚園に協力を仰ぎ、施設にて簡単な説明会を実施。園児数確保に繋がればと考えている。</p> <p>同じく新たな試みとして、本学オープンキャンパスにおいて出張子育て広場を企画し、高校生に向けたこども教育学科の魅力発信に微力ながら貢献出来たのではと思う。</p>
5	学園内の高大連携事業等の推進	<p>昨年度からの継続事業。学生・生徒の確保、質の向上、職業意識の向上など双方のメリットのある事業を協議・展開していく。また、昨年度新設された地域交流センター、国際交流センター、神戸市との共同プロジェクト“コミュニティハウス”、の共同利用等により地域貢献、国際交流等を通じた学生・生徒のスキルアップを図る。</p>	<p>神戸常盤女子高等学校との連携については例年同様、医療検査学科、看護学科、並びに口腔保健学科の体験授業を実施し、専門職に対する理解、並びに女子高生徒の学習意欲の維持・向上に努めた。特に、こども教育学科においては、大学特進こども教育コース科目「保育進学基礎」にてこども教育学科専任教員と連携した授業を実施。加えて、体験授業を 2 回実施し、生徒のモチベーション向上に繋がった。このほか、歯科検診、進路ガイダンス、進学説明会、KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタ、女子高文化祭「健康講座」への協力、進路講座、ときわ幼稚園見学、ときわ病院見学など、概ね計画どおり実施した。【資料 2-3】参照）</p>
6	その他	<p>・ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>【概要】</p> <p>神戸市の平成 26 年度からの継続事業として、“大学都市”神戸の魅力発信を行うとともに産学による新たなコラボレーションを促進すべく、市内 7 大学と神戸市が連携してグランフロント大阪の中核施設である「ナレッジキャピタル」において魅力発信事業を展開する。</p> <p>また、本学の強みを広く発信する「間接広報」としても当該施設を活用し、ひいては学生募集並びに学園の発展に繋がりたい。</p> <p>【展示期間】</p> <p>平成 29 年 6 月 21 日（水）～8 月 18 日（金）までの 60 日間</p> <p>・ネーミングライツ（命名権）取得</p> <p>兵庫県立文化体育館のネーミングライツ（命名権）を取得</p> <p>【公募機関】 兵庫県</p> <p>【名称】 神戸常盤アリーナ</p> <p>【契約期間】 平成 29 年 4 月 1 日～平成 32 年 3 月 31 日（3 年間、更新可能）</p>	<p>・ナレッジキャピタルでの大学都市「神戸」の魅力発信プロジェクトへの参画</p> <p>本学展示期間は次の通り。</p> <p>1 回目：平成 30 年 6 月 26 日～7 月 23 日</p> <p>2 回目：平成 31 年 1 月 22 日～2 月 25 日</p> <p>市内 8 大学が主催となり、8 月に初めての合同イベントを開催。</p> <p><場所>グランフロント大阪 ナレッジキャピタル アクティブスタジオ</p> <p>【合同展示】 平成 30 年 8 月 11 日～12 日 10：00～16：00</p> <p>本学担当：8 月 11 日（土）「地域全体が TOKIWA キャンパス」</p> <p>【公開講座】 平成 30 年 8 月 25 日～26 日</p> <p>本学担当：8 月 25 日（土）14：30～15：30「親裁復興の“その後”ー長田の今を考えるー」</p> <p>計画どおり掲出。</p>

大 学・短大部																																					
1	学内組織の新設	<p><学内組織></p> <p>ときわ教育推進機構</p> <p>従来の教学マネジメント推進委員会と基盤教育・運用・推進・点検会議を統合。旧教育イノベーション機構が設置したカリキュラムの検証を基盤教育・運用・推進・点検会議が進めてきたが、基盤教育と専門科目との接続、全学的なカリキュラム検証など、更なる教育改革を進める必要がある。本学の建学の精神、及びときわ教育目標に基づき、全学的な「教育の質保証」システムを構築すべく、学内各組織との連携を深め、教育改革を主導的に設計・推進し、「ティーラーメイド教育」の実施を支援していくことを目的とする。</p>																																			
2	キャリア支援及び学生支援の充実	<p>平成30年度も各学科就職委員会と連携の上、就職支援に取り組む。従来より推進する「キャリアサポーター（卒業生）」の参加型による在校生へのガイダンス、懇談会等を充実させ、業界研究、職種研究等の就職活動の準備対策に繋げていく。</p> <p>【医療検査学科】</p> <p>臨床検査技師求人については、求人が潤沢な検査センター、検診センターの見学等を行い、学生の職業観を醸成し、進路選択の幅を広げた就職支援を行なう。</p> <p>【看護学科】</p> <p>看護師求人については、診療報酬改定の影響から求人が減少しており、施設訪問を増やし施設との信頼関係を築き、求人獲得に努めていく。</p> <p>【こども教育学科】</p> <p>就職先として小学校、幼稚園、保育園、福祉施設が主であるが、小学校教諭、公立幼稚園・保育所に関しては教職支援センターと連動して、採用試験対策を講じていく。民間施設については、県、市の外郭団体との信頼関係の中、毎年複数名が就職出来ており、今後も関係を強化していく。</p> <p>【口腔保健学科】</p> <p>平成20年開設依頼、病院への就職に重きを置いており、平成30年3月で510名が卒業しており内37名の7%が大学病院、公立病院、民間病院へ就職している。</p> <p>病院求人も少なく狭き門であるが、今後も1割が病院に就職出来るよう、求人開拓に努めていく。</p> <p>学生支援業務については、家計状況が厳しく経済的支援を要する学生に対する給付型奨学金（修学支援奨学金）の予算総額を増額し、修学意思の高い学生を支援していく。また、学生相談室利用も年々増えていることから、平成30年度も週2回（1日5時間）の開室で相談業務を行う。</p>																																			
<p>計画どおり設置し、ときわ教育の充実に向けた協議を行った。</p>																																					
<p>●平成30年度就職状況（令和元年5月1日現在）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>卒業生</th> <th>進学希望者</th> <th>進学者</th> <th>就職希望者</th> <th>就職者</th> <th>就職率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査</td> <td>86</td> <td>2</td> <td>2</td> <td>84</td> <td>80</td> <td>95.2%</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>85</td> <td>1</td> <td>1</td> <td>83</td> <td>82</td> <td>98.8%</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>83</td> <td>3</td> <td>3</td> <td>78</td> <td>76</td> <td>97.4%</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>58</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>58</td> <td>57</td> <td>98.3%</td> </tr> </tbody> </table>				卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率	医療検査	86	2	2	84	80	95.2%	看護	85	1	1	83	82	98.8%	こども教育	83	3	3	78	76	97.4%	口腔保健	58	0	0	58	57	98.3%
	卒業生	進学希望者	進学者	就職希望者	就職者	就職率																															
医療検査	86	2	2	84	80	95.2%																															
看護	85	1	1	83	82	98.8%																															
こども教育	83	3	3	78	76	97.4%																															
口腔保健	58	0	0	58	57	98.3%																															
<p>●平成30年度国家試験合格率</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>受験者数</th> <th>合格者数</th> <th>合格率</th> <th>全国平均</th> <th>全国平均（新卒）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床検査技師</td> <td>86</td> <td>80</td> <td>93.0%</td> <td>75.2%</td> <td>86.5%</td> </tr> <tr> <td>看護師</td> <td>80</td> <td>77</td> <td>96.3%</td> <td>89.3%</td> <td>94.7%</td> </tr> <tr> <td>保健師</td> <td>15</td> <td>15</td> <td>100.0%</td> <td>81.8%</td> <td>88.1%</td> </tr> <tr> <td>歯科衛生士</td> <td>58</td> <td>57</td> <td>98.3%</td> <td>96.2%</td> <td>97.6%</td> </tr> </tbody> </table>				受験者数	合格者数	合格率	全国平均	全国平均（新卒）	臨床検査技師	86	80	93.0%	75.2%	86.5%	看護師	80	77	96.3%	89.3%	94.7%	保健師	15	15	100.0%	81.8%	88.1%	歯科衛生士	58	57	98.3%	96.2%	97.6%					
	受験者数	合格者数	合格率	全国平均	全国平均（新卒）																																
臨床検査技師	86	80	93.0%	75.2%	86.5%																																
看護師	80	77	96.3%	89.3%	94.7%																																
保健師	15	15	100.0%	81.8%	88.1%																																
歯科衛生士	58	57	98.3%	96.2%	97.6%																																
<p>■キャリアサポーター（卒業生）による勉強会の実施</p> <p>【医療検査学科】対象3年生</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月19日</td> <td>臨床検査入門</td> </tr> <tr> <td>5月26日</td> <td>先輩検査技師の話を聞く</td> </tr> <tr> <td>6月1日</td> <td>国際保健医療活動</td> </tr> <tr> <td>6月23日（午前）</td> <td>病院以外の検査技師の話を聞く</td> </tr> <tr> <td>6月23日（午後）</td> <td>内視鏡、エコー</td> </tr> <tr> <td>7月21日</td> <td>エコー実習</td> </tr> <tr> <td>10月6日</td> <td>治験、検診センター、胚培養子で活躍する先輩の話を聞く</td> </tr> <tr> <td>12月1日</td> <td>生理機能実習</td> </tr> <tr> <td>1月12日</td> <td>実習について</td> </tr> <tr> <td>3月9日</td> <td>就職活動と国家試験対策について</td> </tr> </tbody> </table>			月 日	事 項	5月19日	臨床検査入門	5月26日	先輩検査技師の話を聞く	6月1日	国際保健医療活動	6月23日（午前）	病院以外の検査技師の話を聞く	6月23日（午後）	内視鏡、エコー	7月21日	エコー実習	10月6日	治験、検診センター、胚培養子で活躍する先輩の話を聞く	12月1日	生理機能実習	1月12日	実習について	3月9日	就職活動と国家試験対策について													
月 日	事 項																																				
5月19日	臨床検査入門																																				
5月26日	先輩検査技師の話を聞く																																				
6月1日	国際保健医療活動																																				
6月23日（午前）	病院以外の検査技師の話を聞く																																				
6月23日（午後）	内視鏡、エコー																																				
7月21日	エコー実習																																				
10月6日	治験、検診センター、胚培養子で活躍する先輩の話を聞く																																				
12月1日	生理機能実習																																				
1月12日	実習について																																				
3月9日	就職活動と国家試験対策について																																				
<p>【看護学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月21日</td> <td>先輩看護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立加古川東高等学校、神戸市立あづま幼稚園</td> </tr> <tr> <td>1月12日</td> <td>先輩看護師（保健師）の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 三田市民病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、神鋼記念病院 製鉄記念広畑病院、神戸百年記念病院 〈保健師〉 宝塚健康福祉事務所（兵庫県）</td> </tr> <tr> <td>3月25日</td> <td>保健師（行政）内定者の話を聞く会 2年生、3年生対象 播磨町、能勢町、鳥取県健康財団</td> </tr> </tbody> </table>			月 日	事 項	4月21日	先輩看護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立加古川東高等学校、神戸市立あづま幼稚園	1月12日	先輩看護師（保健師）の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 三田市民病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、神鋼記念病院 製鉄記念広畑病院、神戸百年記念病院 〈保健師〉 宝塚健康福祉事務所（兵庫県）	3月25日	保健師（行政）内定者の話を聞く会 2年生、3年生対象 播磨町、能勢町、鳥取県健康財団																											
月 日	事 項																																				
4月21日	先輩看護教諭の話を聞く会（教職支援センター共催）全学年対象 兵庫県立加古川東高等学校、神戸市立あづま幼稚園																																				
1月12日	先輩看護師（保健師）の話を聞く会（3年生対象） 〈看護師〉 三田市民病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、神鋼記念病院 製鉄記念広畑病院、神戸百年記念病院 〈保健師〉 宝塚健康福祉事務所（兵庫県）																																				
3月25日	保健師（行政）内定者の話を聞く会 2年生、3年生対象 播磨町、能勢町、鳥取県健康財団																																				
<p>【こども教育学科】対象3年生</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月23日</td> <td>現場で活躍する先輩の話を聞く会 西須磨幼稚園（幼稚園教諭）、認定こども園津田このみ学園（保育士） 児童心理治療施設 しらゆりホーム（主任児童指導員） 児童養護施設 善照学園（児童指導員）</td> </tr> <tr> <td>11月16日</td> <td>小学校教諭合格者座談会（全学年対象）</td> </tr> <tr> <td>11月29日</td> <td>4年生からの就職報告会 私立幼稚園、公立保育所、施設、一般企業</td> </tr> </tbody> </table>			月 日	事 項	6月23日	現場で活躍する先輩の話を聞く会 西須磨幼稚園（幼稚園教諭）、認定こども園津田このみ学園（保育士） 児童心理治療施設 しらゆりホーム（主任児童指導員） 児童養護施設 善照学園（児童指導員）	11月16日	小学校教諭合格者座談会（全学年対象）	11月29日	4年生からの就職報告会 私立幼稚園、公立保育所、施設、一般企業																											
月 日	事 項																																				
6月23日	現場で活躍する先輩の話を聞く会 西須磨幼稚園（幼稚園教諭）、認定こども園津田このみ学園（保育士） 児童心理治療施設 しらゆりホーム（主任児童指導員） 児童養護施設 善照学園（児童指導員）																																				
11月16日	小学校教諭合格者座談会（全学年対象）																																				
11月29日	4年生からの就職報告会 私立幼稚園、公立保育所、施設、一般企業																																				
<p>【口腔保健学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月5日</td> <td>現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） ときわ病院、丸山歯科医院、伊藤歯科クリニック</td> </tr> <tr> <td>5月17日</td> <td>先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 神戸歯科センター、近藤歯科クリニック、白水貿易（株）</td> </tr> <tr> <td>11月8日</td> <td>先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 神戸医療生活協同組合 協同歯科、竹内こども歯科クリニック ひだか矯正歯科クリニック、ときわ病院</td> </tr> </tbody> </table>			月 日	事 項	4月5日	現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） ときわ病院、丸山歯科医院、伊藤歯科クリニック	5月17日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 神戸歯科センター、近藤歯科クリニック、白水貿易（株）	11月8日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 神戸医療生活協同組合 協同歯科、竹内こども歯科クリニック ひだか矯正歯科クリニック、ときわ病院																											
月 日	事 項																																				
4月5日	現場で活躍する歯科衛生士の話（新入生学外オリエンテーション） ときわ病院、丸山歯科医院、伊藤歯科クリニック																																				
5月17日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（3年生対象） 神戸歯科センター、近藤歯科クリニック、白水貿易（株）																																				
11月8日	先輩歯科衛生士の話を聞く会（2年生対象） 神戸医療生活協同組合 協同歯科、竹内こども歯科クリニック ひだか矯正歯科クリニック、ときわ病院																																				

2	キャリア支援及び学生支援の充実		<p>■企業研究</p> <p>【医療検査学科（進路勉強会3年生対象）】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9月4日</td> <td>近畿健康管理センター見学会（台風接近による中止）</td> </tr> <tr> <td>9月8日</td> <td>(株) エスアールエス、フクダ電子兵庫販売(株) (株) 日本食品エコロジー研究所、WDB(株) エウレカ社</td> </tr> </tbody> </table> <p>■一般企業関連</p> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6月21日</td> <td>マイナビ就職講座（インターンシップ）</td> </tr> <tr> <td>6月21日</td> <td>キャリアタス自己分析（適性検査）</td> </tr> <tr> <td>9月21日</td> <td>キャリアタス自己分析解説</td> </tr> <tr> <td>12月13日</td> <td>マイナビ就職講座①</td> </tr> <tr> <td>12月20日</td> <td>マイナビ就職講座②</td> </tr> <tr> <td>1月17日</td> <td>マイナビ就職講座③</td> </tr> </tbody> </table> <p>■各種団体との懇談会</p> <p>【こども教育学科】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5月12日</td> <td>姫路市保育協会</td> </tr> <tr> <td>5月29日</td> <td>神戸市私立幼稚園連盟</td> </tr> <tr> <td>6月2日</td> <td>姫路市社会福祉施設セミナー</td> </tr> <tr> <td>6月8日</td> <td>兵庫県保育協会</td> </tr> <tr> <td>6月20日</td> <td>兵庫県私立幼稚園協会</td> </tr> <tr> <td>6月28日</td> <td>大阪市立私立保育園連盟</td> </tr> </tbody> </table> <p>■施設訪問</p> <p>【病院訪問】</p> <ul style="list-style-type: none"> 看護師・臨床検査技師・歯科衛生士採用施設への訪問 京都、滋賀、大阪。兵庫県内（阪神、東播磨、西播磨）50施設訪問 新学科（診療放射線学科）出口アンケート依頼訪問 37施設 地方開拓 2月28日、3月1日 福岡県内11施設訪問 <p>【幼稚園・保育所・施設訪問】</p> <ul style="list-style-type: none"> こども教育学科教員による採用施設への訪問 34施設 <p>■各種講座</p> <p>SPI 講座</p> <p>【全学科】全学年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3月19日、20日</td> <td>SPI 講座</td> </tr> </tbody> </table> <p>メイク講座</p> <p>【全学科】学科最終学年</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>月 日</th> <th>事 項</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4月26日</td> <td>就職活動に向けたメイク講座（講義と演習）</td> </tr> </tbody> </table> <p>■平成30年度修学支援奨学金利用状況（採用分）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新入生16名、在校生71名 計87名の申請 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学 科</th> <th>対 象</th> <th>金 額</th> <th>人 数</th> <th>合 計（円）</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>医療検査</td> <td>新入生</td> <td>500,000</td> <td>3</td> <td>1,500,000</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>〃</td> <td>500,000</td> <td>4</td> <td>2,000,000</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>〃</td> <td>500,000</td> <td>1</td> <td>500,000</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>〃</td> <td>500,000</td> <td>0</td> <td>0</td> </tr> <tr> <td>医療検査</td> <td>2年生</td> <td>450,000</td> <td>3</td> <td>1,350,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年生</td> <td>425,000</td> <td>5</td> <td>2,125,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4年生</td> <td>425,000</td> <td>4</td> <td>1,700,000</td> </tr> <tr> <td>看護</td> <td>2年生</td> <td>500,000</td> <td>6</td> <td>3,000,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年生</td> <td>475,000</td> <td>1</td> <td>475,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4年生</td> <td>475,000</td> <td>3</td> <td>1,425,000</td> </tr> <tr> <td>こども教育</td> <td>2年生</td> <td>400,000</td> <td>3</td> <td>1,200,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年生</td> <td>375,000</td> <td>3</td> <td>1,125,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>4年生</td> <td>375,000</td> <td>6</td> <td>2,250,000</td> </tr> <tr> <td>口腔保健</td> <td>2年生</td> <td>350,000</td> <td>4</td> <td>1,400,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td>3年生</td> <td>350,000</td> <td>1</td> <td>350,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>47</td> <td>20,400,000</td> </tr> </tbody> </table>	月 日	事 項	9月4日	近畿健康管理センター見学会（台風接近による中止）	9月8日	(株) エスアールエス、フクダ電子兵庫販売(株) (株) 日本食品エコロジー研究所、WDB(株) エウレカ社	月 日	事 項	6月21日	マイナビ就職講座（インターンシップ）	6月21日	キャリアタス自己分析（適性検査）	9月21日	キャリアタス自己分析解説	12月13日	マイナビ就職講座①	12月20日	マイナビ就職講座②	1月17日	マイナビ就職講座③	月 日	事 項	5月12日	姫路市保育協会	5月29日	神戸市私立幼稚園連盟	6月2日	姫路市社会福祉施設セミナー	6月8日	兵庫県保育協会	6月20日	兵庫県私立幼稚園協会	6月28日	大阪市立私立保育園連盟	月 日	事 項	3月19日、20日	SPI 講座	月 日	事 項	4月26日	就職活動に向けたメイク講座（講義と演習）	学 科	対 象	金 額	人 数	合 計（円）	医療検査	新入生	500,000	3	1,500,000	看護	〃	500,000	4	2,000,000	こども教育	〃	500,000	1	500,000	口腔保健	〃	500,000	0	0	医療検査	2年生	450,000	3	1,350,000		3年生	425,000	5	2,125,000		4年生	425,000	4	1,700,000	看護	2年生	500,000	6	3,000,000		3年生	475,000	1	475,000		4年生	475,000	3	1,425,000	こども教育	2年生	400,000	3	1,200,000		3年生	375,000	3	1,125,000		4年生	375,000	6	2,250,000	口腔保健	2年生	350,000	4	1,400,000		3年生	350,000	1	350,000	合 計	—	—	47	20,400,000
月 日	事 項																																																																																																																																	
9月4日	近畿健康管理センター見学会（台風接近による中止）																																																																																																																																	
9月8日	(株) エスアールエス、フクダ電子兵庫販売(株) (株) 日本食品エコロジー研究所、WDB(株) エウレカ社																																																																																																																																	
月 日	事 項																																																																																																																																	
6月21日	マイナビ就職講座（インターンシップ）																																																																																																																																	
6月21日	キャリアタス自己分析（適性検査）																																																																																																																																	
9月21日	キャリアタス自己分析解説																																																																																																																																	
12月13日	マイナビ就職講座①																																																																																																																																	
12月20日	マイナビ就職講座②																																																																																																																																	
1月17日	マイナビ就職講座③																																																																																																																																	
月 日	事 項																																																																																																																																	
5月12日	姫路市保育協会																																																																																																																																	
5月29日	神戸市私立幼稚園連盟																																																																																																																																	
6月2日	姫路市社会福祉施設セミナー																																																																																																																																	
6月8日	兵庫県保育協会																																																																																																																																	
6月20日	兵庫県私立幼稚園協会																																																																																																																																	
6月28日	大阪市立私立保育園連盟																																																																																																																																	
月 日	事 項																																																																																																																																	
3月19日、20日	SPI 講座																																																																																																																																	
月 日	事 項																																																																																																																																	
4月26日	就職活動に向けたメイク講座（講義と演習）																																																																																																																																	
学 科	対 象	金 額	人 数	合 計（円）																																																																																																																														
医療検査	新入生	500,000	3	1,500,000																																																																																																																														
看護	〃	500,000	4	2,000,000																																																																																																																														
こども教育	〃	500,000	1	500,000																																																																																																																														
口腔保健	〃	500,000	0	0																																																																																																																														
医療検査	2年生	450,000	3	1,350,000																																																																																																																														
	3年生	425,000	5	2,125,000																																																																																																																														
	4年生	425,000	4	1,700,000																																																																																																																														
看護	2年生	500,000	6	3,000,000																																																																																																																														
	3年生	475,000	1	475,000																																																																																																																														
	4年生	475,000	3	1,425,000																																																																																																																														
こども教育	2年生	400,000	3	1,200,000																																																																																																																														
	3年生	375,000	3	1,125,000																																																																																																																														
	4年生	375,000	6	2,250,000																																																																																																																														
口腔保健	2年生	350,000	4	1,400,000																																																																																																																														
	3年生	350,000	1	350,000																																																																																																																														
合 計	—	—	47	20,400,000																																																																																																																														

3	<p>入学者の安定確保</p>	<p>近隣地域で本学と同系統の学科が競合し、また専門職大学の開設、学科の新設により厳しい状況が見込まれる。それを踏まえ、入学者を安定的に確保するには、本学の特色と確たる実績を周知することで知名度を高めると共に在学生の自尊心を高揚させ、資質の向上を図り満足度を高める必要がある。</p> <p>そのためにも、学生募集戦略に立った日常的な広報活動は勿論のこと、教職員一人ひとりが大学力の向上を目指す意識を持ちつつ、各委員会では議論を活発化させる中で情報を共有し、一層の連携強化・充実を図る。</p> <p>特に本学のアドミッション・ポリシー、及び目指す教育の特徴・実績を的確に捉え、入試広報だけに止まることなく、私立大学研究ブランディング事業（下記）を活用するなど、広く大学広報も積極的に展開していく。</p> <p>また、こども教育学科、口腔保健学科については、入試方法等を含め入学定員確保に向け、さらに検討を進める。</p> <p>看護学科通信制課程においては、平成30年度入学生が173名と長年課題とされていた入学定員（150名）を徐々に上回る結果となった。主な要因としては、入学資格である准看護師としての就業経験年数が10年以上から7年以上に変更となったこと、入学定員を150名に変更したこと、及び病院訪問のエリアを近畿圏、関東地方に加え、29年度より北陸地方でも募集強化エリアとして他課も含めた職員による病院訪問等を展開するとともに、金沢にスクーリング会場を設けた結果であると推察する。この結果に甘んじることなく、31年度入試においても近畿圏、関東地方、及び北陸地方にて病院（施設）訪問、或いは個別説明会等を展開し、学生確保に繋げたい。</p>	<p>①入学者等</p> <p>(平成30年度) <u>494名</u></p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>96名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>90名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科（編入学）</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>71名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>口腔保健学科</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>172名</td> </tr> </table> <p>特待生学習奨励奨学金対象入学者数</p> <p>医療検査学科 3名、看護学科 6名、こども教育学科 4名、口腔保健学科 1名</p> <p>(平成31年度) <u>465名</u></p> <table border="1"> <tr> <td>神戸常盤大学 保健科学部</td> <td>医療検査学科</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科</td> <td>83名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科（編入学）</td> <td>0名</td> </tr> <tr> <td>教育学部</td> <td>こども教育学科</td> <td>94名</td> </tr> <tr> <td>神戸常盤大学短期大学部</td> <td>口腔保健学科</td> <td>84名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>看護学科通信制課程</td> <td>125名</td> </tr> </table> <p>系列校特別奨学金（こども教育学科対象）入学者数</p> <p>こども教育学科 12名</p> <p>*系列校特別奨学金は、31年度から実施。 特待生学習奨励奨学金は、31年度で廃止。</p> <p>②高校訪問</p> <p>訪問学校数延べ323校（昨年408校）（内訳：県内204校、他県119校）</p> <p>③病院及び診療所訪問</p> <p>看護学科通信制課程においては、昨年度の引き続き、スクーリング会場を設けている関東地方（特に東京都、神奈川県、静岡県、埼玉県ほか）、北陸地方（特に石川県、富山県、福井県）及び近畿圏内（特に兵庫県、大阪府、滋賀県ほか）の病院を中心に広報活動を展開し、330施設に訪問を行った。また、出張進学相談会を実施し7件の申し込みがあり、20名の准看護師が参加するなど積極的に足を使った募集活動に努めたが、2019年度の入学生は125名と定員（150名）を下回る結果となった。この結果を踏まえ、広報活動及び入学試験出願時期の早期化するなど、定員確保に向けて改善に努めていく。</p> <p>④オープンキャンパス</p> <p><参加者数></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>開催日</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第1回</td> <td>6月16日</td> <td>284名</td> </tr> <tr> <td>第2回</td> <td>7月15日</td> <td>492名</td> </tr> <tr> <td>第3回</td> <td>8月4日</td> <td>614名</td> </tr> <tr> <td>第4回</td> <td>9月1日</td> <td>435名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td>1,825名</td> </tr> </tbody> </table> <p>※昨年度1,900名</p> <p>⑤業者主催入試説明会</p> <p>業者主催 兵庫県内、近畿、中四国エリアにて、高校内進学相談会を含め164会場</p> <p>⑥母校訪問</p> <p>訪問学生数：76名 訪問学校数：62校</p> <p>⑦入試関係</p> <ul style="list-style-type: none"> 指定校推薦入試 自己推薦入試（教育学部、短期大学部） 公募推薦入試 公募推薦入試2次（教育学部、短期大学部） 一般入試前期 一般入試中期（教育学部、保健科学部） 一般入試後期 センター試験利用入試 センター試験利用入試2次 社会人入試 社会人自己推薦入試（教育学部） 看護学科編入学入試 外国人留学生入試 看護学科通信制課題提出型1次、2次 看護学科通信制推薦入試1次、2次 看護学科通信制自己推薦入試1次～4次 	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	96名		看護学科	90名		看護学科（編入学）	1名	教育学部	こども教育学科	71名	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	64名		看護学科通信制課程	172名	神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	79名		看護学科	83名		看護学科（編入学）	0名	教育学部	こども教育学科	94名	神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	84名		看護学科通信制課程	125名		開催日	参加者数	第1回	6月16日	284名	第2回	7月15日	492名	第3回	8月4日	614名	第4回	9月1日	435名	合 計		1,825名
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	96名																																																							
	看護学科	90名																																																							
	看護学科（編入学）	1名																																																							
教育学部	こども教育学科	71名																																																							
神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	64名																																																							
	看護学科通信制課程	172名																																																							
神戸常盤大学 保健科学部	医療検査学科	79名																																																							
	看護学科	83名																																																							
	看護学科（編入学）	0名																																																							
教育学部	こども教育学科	94名																																																							
神戸常盤大学短期大学部	口腔保健学科	84名																																																							
	看護学科通信制課程	125名																																																							
	開催日	参加者数																																																							
第1回	6月16日	284名																																																							
第2回	7月15日	492名																																																							
第3回	8月4日	614名																																																							
第4回	9月1日	435名																																																							
合 計		1,825名																																																							

4	自己点検・評価への取組	<ul style="list-style-type: none"> ・学内組織の点検・評価を強化し実効的なものとするため、昨年度からの PDCA サイクルの「P」の年度当初の全学共有と形成評価の継続。 ・上記に加え、PDCA サイクルの「A」の段階の形成評価を高めつつ、実効的な年度末の総括評価（年次報告書に基づく点検・評価）を行い、全学的な自己改善へのフィードバック体制を確立する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・年度当初に提示された 29 組織の年間活動計画を点検後、「各組織活動計画一覧表」として表示、教授会で報告し全学で共有した。活動計画は、委員会で評価項目を定め点検したが、ほぼ問題はなく、記載に難があったのは「大学の方針と組織の目標との関連」「前年度の課題の反映」等の項目であった。これらに対しては、「委員会点検報告（総評）」として教授会で報告し、意識を高めてもらうとともに、次年度の活動計画記載要領の改正を行った（「組織の中期目標策定に、「目指す大学像（2018 年 12 月策定）」を念頭にすること、課題解決のプロセスの強化等）。これらにより、各組織ともに PDCA サイクルにおいて「P」を確立し、形成評価をしつつ事業を進めていく過程がほぼ定着されたものと思われる。 ・「平成 29 年度年次報告書に基づく評価報告書」を作成し、教授会で報告検討した（8 月教授会）。これは年度末各組織の自己点検報告を、当委員会（ただし学科報告に関しては各学科長のピア評価も参考）で点検評価したものである。このうち学科の学修・学生支援の成果等は、「各学科報告書に基づく評価一覧表」として補足資料にし、全学で成果の確認をした。各学科では、チューター制度（新たに導入の場合も）や、全学科教員あがての就職やコース選択支援、さらに新たに早期実習を導入する等の工夫により、退学者、留年者が大幅に減少している。 ・短期大学部では、3 月に準備委員会を組織し、3 回の委員会を開催。次年度に全学代表者会議を経て報告書を作成予定。 ・短期大学部・大学の各組織に対して「受審に伴う現状点検と改善への具体的方策案」を提示（12 月教授会）し、各組織の認識を高めた。さらに、「神戸常盤大学・神戸常盤大学短期大学部の内部質保証システム体系図」を作成し、全学共有した。
5	国際交流関係事業の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・ネパール交換研修の 20 周年記念式典を平成 30 年 10 月 7 日に実施し、広報にも努める。この記念式典に合わせて、昨年度実施を延期させた交換研修生の受入を実施し、それに加え通常どおりの派遣も実施する。 ・大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラムとして「国際保健医療活動Ⅱ（ネパール、米国、フィリピン）」を開放する。 ・JICA 青年海外協力隊経験者を講師として招聘し、学生向け講演会を実施する。 ・国際交流センター拠点としての同窓会室・国際交流センターの利用促進を図るべく、留学生や外部講師による事業を実施する。 	<p>①ネパール交換研修 20 周年記念事業</p> <p>地域交流センターとの連携により、平成 30 年 10 月 7 日の KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタとの同時開催。国際交流センター企画として、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「公開講座（ネパールについて知ろう！～本学とネパール 20 年の交流の歩み～）」 ・「ネパール友好 20 年のあゆみパネル展示」「JICA 出展ブース」「民族衣装サリー試着サービス」等を実施。 ・記念式典、記念パーティーにはハチガンダ福祉協会関係者 9 名を含め約 120 名が出席。 <p>②ネパール研修生受入れ</p> <p>期 間：10 月 6 日～10 月 19 日 研修生：2 名（Dr. Junu Richhinbung, Ms. Subina Rai）</p> <p>③ネパール研修生派遣</p> <p>期 間：12 月 22 日～12 月 29 日 派遣団：16 名（学長、大学教職員 3 名、高校教員 1 名、同窓会役員 2 名、通学学生 6 名、通信学生 2 名、高校生徒 1 名）</p> <p>④「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、フィリピン、ネパール）</p> <p>期 間：9 月 8 日・17 日 研修生：アメリカ 7 名（医療検査学科－5 名、他大学－2 名） ネパール 3 名（医療検査学科－1 名、他大学－2 名） フィリピン 5 名（医療検査学科－3 名、看護学科－2 名）</p> <p>⑤「海外研修」の海外研修（アメリカ）</p> <p>期 間：9 月 2 日～9 月 9 日 研修生：12 名（口腔保健学科）</p> <p>⑥異文化体験プログラム「ヨガ教室」</p> <p>日 時：6 月 21 日（木）18：10～19：10 テーマ：ヨガを通じてインドの文化を考える 場 所：エクササイズルーム 講 師：山本ヨガ研究所所長 山本正子氏 参加人数：19 名</p> <p>⑦JICA 海外青年協力隊講演会</p> <p>日 時：7 月 13 日（金）16：30～18：00 テーマ：コミュニティ開発 内 容：青年海外協力隊経験者の現地体験談 講 師：青年海外協力隊経験者 川崎芳勲氏 参加人数：14 名</p> <p>⑧Craft Event for Christmas</p> <p>日 時：11 月 28 日（水）16：20～18：30 場 所：GCC ルーム（同窓会室・国際交流センター） 講 師：Ms. Laura Glosh 参加人数：7 名</p> <p>⑨留学生による講演会</p> <p>日 時：1 月 16 日（木）16：30～17：30 テーマ：“日本あるある” 留学生から見た日本・日本人の不思議-多文化共創社会にむけて- 場 所：4104 教室 講 師：看護学科 2 年 SURITALA さん、看護学科 2 年 王晨翠さん 参加人数：20 名</p> <p>⑩「海外研修」の海外研修（ニュージーランド）</p> <p>期 間：2 月 22 日～3 月 3 日 研修生：13 名（こども教育学科）</p> <p>⑪カンボジア病理技師研修受入れ</p> <p>期 間：3 月 18 日～3 月 29 日 研修生：5 名 事業主体：神戸東ロータリークラブ</p>

6	競争的資金の獲得	<p>高等教育機関を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中、国の施策を意識しながらも私学としての独自色を出した大学改革を押し進め、国庫補助金を活用しながら更なる教育研究環境の充実を図る。また、大学研究開発推進センターを中心とし学内の研究基盤整備を推進することにより、科研費等の採択率向上も目指す。</p>	<p>①科学研究費補助金 研究代表者分 昨年度からの継続分が8件（転入2件含む）、今年度新規分が3件、合計11件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：8,220,000円、間接経費：2,466,000円 研究分担者分 昨年度からの継続分7件が採択。 〔獲得金額〕直接経費：1,130,000円、間接経費：339,000円 ②受託研究費 (株)日本食品エコロジー研究所 年間 4,400,000円 ③科学研究費獲得学内研修会 科研費申請数と採択率の向上を目的として、研修会（KTU夏の研修会）を実施。 日 時：9月3日（月）13：00～14：30 参加人数：57名（教員52名、職員5名）</p>
7	大学間連携事業の推進	<p>大学コンソーシアムひょうご神戸に海外学生派遣プログラム＜フィールドワーク型プログラム＞を開放し、中心的な役割を担う。また、単位互換事業にも本プログラムを開放する。</p>	<p>「国際保健医療活動Ⅱ」の海外研修（アメリカ、フィリピン、ネパール） 期 間：9月8日～9月17日 研修生：アメリカ7名（医療検査学科－5名、他大学－2名） ネパール3名（医療検査学科－1名、他大学－2名） フィリピン5名（医療検査学科－3名、看護学科－2名） 単位互換制度活用学生：4名</p>
8	産学連携事業の推進	<p>特命教授及び特命助教各1名と平成29年度に設立された Kten Bio（株）にて「環境中ノロウイルスの高感度検出キットの開発」プロジェクトを継続し、継続的事業への協力をを行う。</p>	<p>①Kten Bio 研究者との交流 神戸常盤学術フォーラムの「Infections Disease Session」で口頭発表を実施。 ②国際フロンティア産業メッセ2018 期 間：9月6日～9月7日 出展内容：医療・教育現場における潜在的ニーズの発掘（私立大学研究ブランディング事業）</p>
9	研究ブランディング事業の実施	<p>本学が平成29年度私立大学研究ブランディング事業に（文部科学省）採択されたことを受け、学内にプロジェクトチームを編成。「地域子育て支援拠点」となる「子育て総合支援施設」を神戸市長田区（アスタくにつか内）に開設し、地域貢献、或いは研究活動等を進めていくことで、大学のブランド力向上に繋げていく。なお、本事業は平成33年度までの継続事業。</p>	<p>子育て総合支援施設 KIT を拠点とした研究活動 件 数：11件 代表者：11名 （医療検査学科－1名、看護学科－3名、こども教育学科－4名、口腔保健学科－1名、事務局－2名） 報 告：神戸常盤学術フォーラム（10月13日）にて口頭発表3件、ポスター発表10件 研究ブランディング事業シンポジウム（3月9日）にてポスター発表10件 ※本事業の支援期間が平成31年度（令和元年度）までとの通知が平成31年2月に文部科学省よりあり。</p>

高 校	
1	<p>教育課程</p> <p>①教科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科、コースにおいて特色ある教育課程の実践と検証 ・教科科目、学校行事等の検討と精選 ・進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業の実践と検証 ・学習指導要領改訂（2022）に向けての準備、検討 <p>教科等で身につける資質・能力を</p> <p>「知識・技能」 「思考力・判断力・表現力」 「学びに向かう力・人間性」</p> <p>の3つの柱から検討</p> <p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の活動項目、内容の検証 ・生徒会活動の活性化と外部との連携の検討 ・ボランティア活動への積極的な参加とボランティアセンターとの連携強化 ・福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み ・部活動の強化と活性化 ・各学科・コースの特色をアピールするプログラムの継続 <p><家庭科></p> <p>専門学校講師の実技指導、検定試験の継続</p> <p><キャリアコース></p> <p>各種検定試験の継続</p> <p>秘書検定、全商簿記実務検定、全商ビジネス文書実務検定、全商情報処理検定等</p> <p>「トキワクト」、「キャリア実践」の継続</p> <p><特進コース></p> <p>習熟度別授業、少人数授業の検証</p> <p><全校生></p> <p>各種検定試験の継続</p> <p>英語検定、漢字検定、硬筆書写検定、検定試験受験前講習会等</p>
	<p>①教科</p> <ul style="list-style-type: none"> ・科、コースにおいて特色ある教育課程 <p>普通科（総合コース・特進コース）・家庭科の生徒が進路を見据えた力を身につけるため、各種検定試験への取り組み、家庭科の充実した実習授業等の展開と検証。</p> <p>（「各学科・コースの特色をアピールするプログラムの継続」に詳細を掲載）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進路（進学・就職）に向けた習熟度別授業 <p>1年</p> <p>総合コース「国語演習」3クラスを3段階に分けて4クラスの習熟度別授業を実施。 総合コース「数学Ⅰ」3クラスを4クラスに分けて習熟度別授業を実施。 家庭科「数学Ⅰ」3クラスを4クラスに分けて習熟度別授業を実施。 総合コース「英語表現Ⅰ」3クラスを6クラスに分けて習熟度別授業を実施。 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講。</p> <p>2年</p> <p>看護医療コース「コミュニケーション英語Ⅱ」を2クラスに分けて習熟度別授業を実施 こども教育コース「国語古典B」文系コースの生徒に開講 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講</p> <p>3年</p> <p>こども教育コース「国語古典B」文系コースの生徒に開講 こども教育コース「進学英語」文系コースの生徒に開講</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領改訂（2022）に向けての準備、検討 <p>職員会議等で教務より改訂にともなう資料提供を定期的実施。毎学期、教科ごとで検討会を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教科科目、学校行事等の検討と精選 <p>年間授業時数等の確保を考慮し修学旅行（事前、事後指導）を含め学校行事を検討。</p> <p>○入学式（4月10日） 新入生（72回生）320名が入学</p> <p>○1年オリエンテーション合宿：蒜山高原（4月16日～18日 2泊3日） 集団訓練、進路ガイダンス、学級対抗の大縄跳び大会等を実施。</p> <p>○陸上競技大会：王子陸上競技場（5月11日） 1人2種目以上出場、クラス対抗のリレーや大縄跳び大会でクラスの和を実感。</p> <p>○学習合宿：ユニットピアさやま（8月27日～29日 2泊3日） 1年、2年の特進クラスの生徒179名が参加。塾講師、卒業生の大学生が複数名支援。</p> <p>○文化祭（10月13日・14日） 1日目は校内での模擬店、クラス展示。 2日目はメインホールで実施。文化部の発表、3年こども教育コースのミュージカル、家庭科服飾コースのファッションショー。保護者も多数参加し、盛況であった。</p> <p>○芸術鑑賞会（11月14日） 午後、神戸常盤アリーナで全学年、学園創立110周年を記念した芸術鑑賞会を実施。「夢をかなえるゾウ～青春ロボット編～」(劇団自由人会)を観劇した。</p> <p>○シンガポール修学旅行（1月17日～22日） 2年生がA、B班に分かれて3泊5日の修学旅行。地元の女子大生との交流や観光地を訪問。</p> <p>○阪神淡路大震災追悼式（1月17日） 中川教頭による訓話と神戸市シェイクアウト避難訓練を実施。</p> <p>○予餞会（2月15日） メインホールで生徒会主催の3年を送る会を実施。後輩からのエールに3年は感激。</p> <p>○第70回卒業証書授与式（2月22日） 多くの来賓、保護者の中、厳かに挙行された。</p> <p>○3学期修了式（3月20日）</p> <p>②特別活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別活動の活動項目、内容の検証 <p>1年「防犯講座、スマホ・ケイタイ安全教室」2名の講師による講義。（6月6日） 「人権学習」（4月～6月）</p> <p>2年「人権学習」（4月～6月） 「学費支援制度保護者説明会」（6月13日・14日）</p> <p>3年「人権学習」（4月～6月） 「進路ガイダンス」（4月24日・26日） 「進路講座」（4月19日、5月17日） 「保護者向け進路説明会」（5月2日・9日） 「就職セミナー」（6月5日～毎週、月曜日の放課後実施。）</p> <p>進路（進学・就職）に向けての知識と前向きな意識を身につけさせるため実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会活動の活性化と外部との連携 <p>生徒総会（5月30日）、運動部壮行会（4月27日）、陸上競技大会（5月11日） 生徒会を中心としたボランティア活動</p> <p>「防犯・交通キャンペーン」（5月29日、7月20日） 「須磨海岸マナーアップキャンペーン」（6月9日） 「高校生による暴走族追放・ひょうごっこハートスキルアップ街頭キャンペーン（7月14日） 「阪神大水害80年に係る情報収集活動について一長田神社大水害調査一」 神戸市からの依頼もあり生徒会役員を中心に夏休み、休日に聞き取り調査。 調査結果を兵庫県看護協会「ハーモニーホール」で発表。（11月24日）</p>

1	教育課程	<p>・ボランティア活動への積極的な参加とボランティアセンターとの連携強化 ボランティアセンター登録者数 (30年度)</p> <table border="1" data-bbox="1207 249 1835 323"> <tr> <th>1年生</th> <th>2年生</th> <th>3年生</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>27名</td> <td>20名</td> <td>21名</td> <td>68名</td> </tr> </table> <p>ボランティア説明会 (1年:4月12日、全学年:6月21日・25日) ※登録はしていないが、部活動に入っている生徒で土・日、夏休み等にボランティアに参加する生徒も多い。</p> <p>○定期ボランティア 神戸市立細田児童館 (毎週1回:こども施設ボランティア) 長田すみれビレッジ (毎週1回:高齢者施設ボランティア)</p> <p>○地域活動ボランティア すまいるぽっとらっく (7月14日、9月15日:青陽須磨支援学校) なだぽっとらっく (7月14日、9月8日、12月15日:青陽須磨支援学校) 片山児童館「夏祭り」 (7月25日) 青陽東養護学校「夏祭り」 (7月21日) 神楽こども園 (8月3日) 五位ノ池こども園 (8月22日) 大正筋商店街縁日 (7月28日) グージーきらめき工房 (8月4日) プラザの夏祭り (神戸常盤大学子育て総合支援施設 KIT 8月28日・30日) 七市拡大版 2018 (11月11日) 長田区エンジョイランニング大会 (11月25日) くにつかローカル&ワールドフェスティバル (11月25日) 神楽公クリスマス集い (12月16日) 1.17 震災追悼行事 (1月17日) 「高校生鉄人化まつり」 (3月17日)</p> <p>・福祉教育活動や体験活動の継続的な取り組み ○夏休み中 (7月~8月) の福祉体験学習活動に参加した生徒数</p> <table border="1" data-bbox="1207 1240 1835 1314"> <tr> <th>1年生</th> <th>2年生</th> <th>3年生</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>15名</td> <td>34名</td> <td>18名</td> <td>67名</td> </tr> </table> <p>1期 (7月26日~30日)・2期 (8月1日~3日)・3期 (8月6日~8日) 神戸市内 60 箇所の保育所、児童館、高齢者施設、障害者施設等で福祉体験活動を実施。職員も手分けをして生徒の活動を見て回り激励をした。</p> <p>・部活動の強化と活性化 運動部 9 部 文化部 20 部 計 29 部 部活動部員数 運動部 211 名 文化部 276 名 合計 487 名 部活動加入率 1年 52.5% 2年 59.9% 3年 46.8% 全学年 53.5%</p> <p><主な部活動の戦歴と活動></p> <p>ソフトボール部 兵庫県総合体育大会 5位 兵庫県選抜ソフトボール大会 3位</p> <p>弓道部 兵庫県総合体育大会 団体4位 個人1名 近畿大会出場 神戸支部秋季弓道大会 団体準優勝 個人の部3位 6位 兵庫県新人戦 団体3位</p> <p>バレーボール部 兵庫県総合体育大会 3位 近畿大会出場 優秀選手に2名 兵庫県ビーチバレーボール大会 ベスト8 2組が近畿大会に出場して1組が準優勝 神戸市私立高等学校大会 優勝 兵庫県私立高等学校選手権大会 3位</p> <p>バスケットボール部 兵庫県総合体育大会ベスト8 神戸市総合体育大会長田区大会 優勝</p> <p>バトントワーリング部 関西バトントワーリングコンテスト 各部門個人にて金賞6名 神戸市スポーツバトンコンテスト 団体優勝 個人3位 兵庫県バトントワーリング大会 金賞 近畿大会出場 関西中高バトントワーリング大会 金賞 審査員特別賞を受賞</p> <p>フットサル部 フットサルフェスタ 2018 優勝 LienCUP 優勝 兵庫県1部リーグ 優勝</p> <p>卓球部 神戸市総合体育大会長田区大会 準優勝</p> <p>ソフトテニス部 神戸市総合体育大会長田区大会 個人3位</p> <p>硬式テニス部 兵庫県高体連テニス部神戸支部大会 6部 団体優勝 ダンロップサマートーナメント 個人優勝・準優勝</p> <p>吹奏楽部 兵庫県吹奏楽コンクール神戸地区大会 銀賞 長田区音楽のつどい (神戸常盤アリーナ) 参加 音楽文化事業吹奏楽鉄人のバンドクリニック参加 「花水木まつり」長田商店街に参加 第4回定期演奏会—新長田ピフレホール— (6月24日) 兵庫県私学連合音楽会 出場</p>	1年生	2年生	3年生	計	27名	20名	21名	68名	1年生	2年生	3年生	計	15名	34名	18名	67名
1年生	2年生	3年生	計															
27名	20名	21名	68名															
1年生	2年生	3年生	計															
15名	34名	18名	67名															

1	教育課程		<p>コーラス部 吹奏楽部の定期演奏会にコラボで参加 ギター部 高校・中学校軽音楽系クラブコンテスト大阪大会 出演 演劇部 ソニックホール高校演劇上演会 KOBE ナッツフェス 出演 神戸市高校演劇発表会 最優秀賞 兵庫県高校演劇発表会 出場 書道部 私学の書展 特別賞受賞</p> <p>・各学科コースの特色をアピールするプログラム</p> <p><家庭科> 専門学校講師の実技指導、検定試験の継続 3年調理・栄養コース特別授業（6月5日・7日） 全国高校家庭科食物調理技術検定試験（2級・3級）に向けて日本調理製菓専門学校の講師を招き課題実習授業を実施、検定試験への意欲付けをする。 全国高校家庭科食物調理技術検定試験2級・3級（7月24日） 3年のテーブルマナー講習会を市内ホテルで実施。（1月22日） 2年服飾コースはドレス製作工程のドローイング講習会を実施。（2月19日）</p> <p><キャリアコース> 各種検定試験の継続 全商ビジネス文書実務検定（7月1日、11月25日） 全商ビジネスコミュニケーション検定（7月8日） 全商情報処理検定（9月23日） 秘書検定（11月11日、2月10日）</p> <p>－「トキワアクト」、「キャリア実践」－</p> <p>【3年】 農業体験 ときわ幼稚園との交流ーさつまいもの苗植えー（5月31日） ときわ幼稚園児と女子高生が秋の収穫を祈り、苗植えを実施。 ときわ幼稚園との交流ーさつまいもの収穫ー（11月13日） 今年は大阪の地震、台風のため収穫は少なく、小ぶりの物であった。 畑の整地作業、作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。（毎週火曜日） 夏休み中は生徒が当番制で水やり。 大学での KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタでは毎年、実施している「焼きいも」を配った。（10月7日） 文化祭では「焼きいも」を前日より準備して販売した。（10月13日） 「30年度トキワアクト報告会」（2月5日） 1年間の取り組みを生徒がグループごとに発表。</p> <p>【2年】 体験実習プログラム NPO 楽農菜園の指導者との交流会（5月10日） ブルーベリー園見学と軽作業、職業講話ー菊水ゴルフクラブ内ドンキーバレーー （6月7日） 高齢者福祉施設「花みさき」への訪問。（2月13日）</p> <p>作物農業体験 畑の整地作業、作物の植え付け作業、水やり、雑草抜き、収穫等。（毎週木曜日） 3年と同じく夏休み中は生徒が当番制で水やり。 KOBE TOKIWA 健康ふれあいフェスタで淡路島の特産品、玉ねぎドレッシング、玉ねぎスープを格安で販売。 文化祭では収穫した野菜を使い「豚汁」を前日より準備して販売。（10月13日）</p> <p>○「鳴門オレンジを植樹、育てる」新しい取り組みを計画、進行中。絶滅の危機にある「鳴門オレンジ」を植樹して育てる計画を立て、まず、淡路市志筑に2年キャリアコースの生徒が研修を兼ねて校外学習を実施した。（8月27日）</p> <p>○淡路で開催された「オータムメッセ 2018」で家庭科研究部の有志と考案した鳴門オレンジを使ったクッキーの試食会を実施。 <収穫した作物、これから収穫予定の作物> 玉ねぎ、茄子、オクラ、ピーマン、トマト、キュウリ、イチゴ、西瓜、カボチャ、落花生、トウモロコシ、ジャガイモ)</p> <p><特進コース> 看護医療コース「コミュニケーション英語Ⅱ」を2クラスに分けて習熟度別授業を実施。 こども教育コースは音楽科教師と専門のピアノ講師（2名）による希望生徒への授業外個別レッスンを実施。2年、3年生合わせて29名が放課後、レッスンを受けた。</p> <p><全校生対象の各種検定試験> 英語検定2級、準2級、3級（6月1日、7月1日、10月5日、11月4日、1月25日、2月24日） 漢字検定（6月17日、8月21日、10月27日、2月3日） 日本語検定（6月9日、11月10日） 硬筆書写検定（6月15日、11月11日、1月25日）</p>
---	------	--	--

1	教育課程	③総合的な学習の時間 総合的な学習の時間の活動内容の検証	③総合的な学習の時間 外部講師による防犯講座、性教育、福祉体験活動等を実施。 ・「防犯講座、スマホ・ケータイ安全教室」講師2名（6月6日） ・「性教育」県立総合衛生学院助産学科の教員・学生による命の大切さ・幼児とのふれあいに ついての授業を実施。（6月26日） ・3年福祉体験活動（11月14日） ・午後の2時間、盲導犬、手話、点字、高齢者介護体験、福祉教育ビデオ鑑賞の体験活動 を実施。																										
2	進路指導	①進路指導体制の充実 ・進学、就職の現状分析と課題の確認 ・進路先の拡充 ②特進コース授業内容の検討と実施 ・習熟度別授業、少人数授業、補充授業、土曜講習等 ・学習合宿の継続と内容の充実化 ③キャリア教育の充実 ・各種検定試験の実施 ・コミュニケーション能力向上等も含めたトキワクト（農業 体験、福祉教育体験）の推進 ・「介護職員初任者研修」の実施 ④神戸常盤大学との連携による神戸常盤大 学進学者への事前学 習の充実	【進路状況】 ※カッコ内は昨年度数値 卒業者数 259名（230名） <進路決定率> 93.5% a. 進学・就職者数 <table border="1" data-bbox="1056 664 1535 958"> <tr><td>進学</td><td>180名（154名）</td></tr> <tr><td><内訳> 四年制大学</td><td>79名（59名）</td></tr> <tr><td>短期大学</td><td>20名（22名）</td></tr> <tr><td>専門学校</td><td>81名（73名）</td></tr> <tr><td>就職</td><td>61名（61名）</td></tr> <tr><td>家事手伝い</td><td>5名（0名）</td></tr> <tr><td>進学・就職未定</td><td>7名（3名）</td></tr> <tr><td>未定</td><td>6名（12名）</td></tr> </table> ※「未定」にはアルバイト等を含む b. 神戸常盤大学・同短期大学部への推薦入学者数 <table border="1" data-bbox="1056 1062 1453 1249"> <tr><td>医療検査学科</td><td>0名（3名）</td></tr> <tr><td>看護学科</td><td>14名（6名）</td></tr> <tr><td>こども教育学科</td><td>14名（10名）</td></tr> <tr><td>口腔保健学科</td><td>9名（5名）</td></tr> <tr><td>合 計</td><td>37名（34名）</td></tr> </table> ①進路指導体制の充実 特に就職を希望している生徒には就職後、長く続けられるように仕事への心構えや基本的な知 識をできるだけ身につけさせるためハローワークと連携をとり、進路講座、社会人準備講座等 を実施。 進路講座（3年：4月19日、5月17日 2年：10月31日 1年：11月7日） 進路ガイダンス（3年：4月24日・26日） 保護者対象進路説明会（3年：5月2日・9日） 個別就職セミナー（3年：6月5日より毎週、月曜日の放課実施。） 「学費支援制度保護者説明会」（2年：6月13日・14日） 社会人準備講座（3年：11月26日、12月11日・13日・17日・21日） ②特進コース授業内容の検討と実施 看護医療コース「コミュニケーション英語Ⅱ」を2クラスに分けて習熟度別授業を実施。 土曜講習は、3年生は5月12日より、2年生は6月9日より実施。1年生は9月22日より実施。 学習合宿を昨年に引き続き2泊3日で実施し、1・2年特進コースの179名が参加。塾講師や特 進コースの卒業生も入り充実した3日間であった。（8月27日～29日） ③キャリア教育の充実 ・各種検定試験（全商ビジネス文書実務検定・全商ビジネスコミュニケーション検定・全商情 報処理等）を実施している。 ・トキワクト（農業体験、福祉教育体験） 6年目に入り、勤労意欲、協調性、コミュニケーション能力等で効果が現れている。その影響 は個々の進路へも見受けられるようになった。 ・2年キャリアコースでは「鳴門オレンジを植樹、育てる」新しい取り組みを計画し進行中。絶 滅の危機にある「鳴門オレンジ」を植樹して育てる計画を立てている。 淡路市志筑に2年生キャリアコースの生徒が研修を兼ねて校外学習。（8月27日） 家庭科研究部の有志とのコラボで作った鳴門オレンジ入りクッキーを淡路で開催された「オ ータムメッセ2018」にて試食会を実施し、好評であった。 ○「介護職初任者研修」（従来のホームヘルパー2級取得） 昨年よりスタート。希望制。定員20名。年間19回、130時間の講習・実習。 昨年度は20名の生徒全員が合格、認証状を授与された。 今年度も20名（3年生8名、2年生12名）の生徒が受講中。 事前説明会（5月7日、7月9日） 7月11日～11月17日の夏休み期間中と土・日19回、1日7時間講習。 4名の専門講師により講習は高校で、実習は大学の演習室にて実施した。 ④神戸常盤大学との連携による神戸常盤大学進学者の事前学習の充実 神戸常盤大学・同短期大学部受験予定者の学習指導を9月中旬より実施。 神戸常盤大学・同短期大学部進学者入学前オリエンテーション（12月13日、2月20日）	進学	180名（154名）	<内訳> 四年制大学	79名（59名）	短期大学	20名（22名）	専門学校	81名（73名）	就職	61名（61名）	家事手伝い	5名（0名）	進学・就職未定	7名（3名）	未定	6名（12名）	医療検査学科	0名（3名）	看護学科	14名（6名）	こども教育学科	14名（10名）	口腔保健学科	9名（5名）	合 計	37名（34名）
進学	180名（154名）																												
<内訳> 四年制大学	79名（59名）																												
短期大学	20名（22名）																												
専門学校	81名（73名）																												
就職	61名（61名）																												
家事手伝い	5名（0名）																												
進学・就職未定	7名（3名）																												
未定	6名（12名）																												
医療検査学科	0名（3名）																												
看護学科	14名（6名）																												
こども教育学科	14名（10名）																												
口腔保健学科	9名（5名）																												
合 計	37名（34名）																												

3	生徒指導	①基本的生活習慣の徹底 本校の努力目標 「欠席・遅刻をしない」 「端正な容姿を保つ」 「気持ちよく挨拶をしよう」の習慣化	①基本的生活習慣の徹底 本校の努力目標を全校朝礼、学年集会等で繰り返し述べ、それが社会人として基本的なマナーであることを説諭している。 登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期定期的に実施。 1年オリエンテーション合宿(参加生徒数:310名)―蒜山高原―(4月16日～18日) 高校生活に早くなれることと、新しい仲間との関係構築のため毎年実施。
		②生命の尊重、生きる力の育成	②生命の尊重、生きる力の育成 ・性教育(県総合衛生学院の実習講義)やトキワクトにより命の大切さ、自己の大切さ、生きる力をつける大切さ、学校行事を通じて仲間の大切さ等を指導。(6月26日) ・1年STI講習会(1月21日) 兵庫医科大学の教授による「性感染症を知って予防をHIV・エイズや子宮頸がんの予防」講演。
		③人権教育の徹底 「いじめ防止対策委員会」基本方針により生徒への見守り強化	③人権教育の徹底 「神戸常盤女子高等学校いじめ防止基本方針」(平成26年度策定)に則り推進委員会を開催、仲間意識のさらなる構築と自己肯定ができる環境づくりの形成に職員組織全体で生徒を見守っていくことを確認している。
		④諸規定の再確認と検討	④諸規定の再確認と検討 携帯電話の所持について、従来、登下校と校内持ち込みは特別許可を申請している生徒以外は禁止であったが、自然災害等を考慮して昨年9月より「学校内では電源を切り一定の袋に入れている状態での持ち込みは許可をする。」に変更した。携帯電話の持ち込みについては登下校の使用是非のこともあり課題はある。 警報時の休校等の扱いについては検討継続。
		⑤各学年における風紀検査指導、校内外の巡回指導の継続実施	⑤各学年における風紀指導、校内外の巡回指導 登下校指導、風紀指導、遅刻欠席指導は毎学期定期的に実施。 保護者にも協力を依頼しなければならない時は保護者召喚も学期末に実施。
		⑥薬物乱用防止講習会継続実施	⑥薬物乱用防止講習会 兵庫県から配布されたパンフレット等を使用し学年集会・HR等で指導。(6月)
		⑦情報ネット(携帯サイト)犯罪防止教育の継続実施	⑦情報ネット(携帯サイト)犯罪防止教育の継続実施 1年生の情報教育の授業でコンピューターやスマートフォンの正しい使い方を指導。 「防犯講座、スマホ・ケータイ安全教室」を実施。講師2名。(6月6日)
4	募集対策	①募集活動の強化 ・中学校訪問での科・コース等の特色、奨学金制度、神戸常盤大学との連携、進路の状況等の広報 ・各中学校での進路講話への参加と中学生の本校訪問の拡大	①募集活動の強化 募集会議(3月15日、4月24日、6月19日、7月28日、9月7日) 科・コースの特徴、大学との連携、進学・就職が幅広いことを強調。 「介護職初任者研修」(従来のホームヘルパー2級取得)を開講していること、そして今年、学園創立110周年を迎えた伝統校であることを強調。 ・中学校訪問での科・コース等の特色、奨学金制度、神戸常盤大学との連携状況等の広報。 第1回(5月14日～) 新入生(1年)の近況報告。進路講話会講師派遣の案内文の配布 第2回(6月21日～) オープンスクール1回目、2回目の案内はがき配布 第3回(9月3日～) ポスター・ミニパンフレット等配布、見学会への依頼、広報紙「ときわ15号」の配布。 第4回(10月22日～) 募集要項・教育相談会の説明、見学会への生徒参加依頼 第5回(2月14日～) 受験中学校への挨拶、考査結果の報告、後期募集の説明 ・各中学校で行われる進路講話への参加。 31校から依頼があり、中学生への進路説明をする。 募集担当が中学校側の要請で進路講話の講師として高等学校の特色等の話をする。 直接、中学生・保護者に本校のことも話せる機会であり、効果は大きい。 ・神戸市中学校家庭科教員と本校家庭科教員との合同研修会(8月3日) 今年度で5回目、第3調理室、食堂を使用して調理実習と試食会。試食会では中高の教員同士で意見交換会。募集担当も質問等を受けた。(中学校家庭科教員参加者数:34名)
		②オープンスクール、塾説明会の内容の検討と私学展への参加	②オープンスクール、塾説明会の実施と私学展への参加 ○オープンスクール ・第1回(7月28日) 参加数 生徒166名(昨年209名)、保護者129名(170名) <u>合計295名(379名)</u> ・第2回(8月25日) 台風による警報が発令されたため中止。 参加予定数 生徒205名(昨年198名)、保護者167名(160名) <u>合計372名((358名)</u> 2回目は大学見学もあり募集にとって中止は大きい。 参加予定であった中学生には個々に郵送で10月からの見学会に参加してもらえるように依頼をした。また、3回目の中学校訪問でも女子中学生に見学会案内パンフレットを配布してもらった。 ○塾説明会(9月20日) 参加塾:38塾 参加者数:41名 ○私学展及び私学フェスティバルに参加。 ・第1回 7月31日 ノボテル甲子園 本校ブース相談者 16組(昨年12) ・第2回 8月19日・20日 ハーパーランド 本校ブース相談者 68組(昨年52) 昨年に引き続き「エキシビジョン部門」に吹奏楽、バトントワーリング部が参加。 「カルチャー部門」には家庭科被服コースの生徒作品を展示した。

4	募集対策	③学校説明会、入試説明会の効果的な内容の検討と実施	③学校説明会、入試説明会 10月27日～12月16日の土・日、計13回を実施した。(昨年13回) 来校生徒は13回で648名。(昨年は617名)
		④ホームページの更新と内容の検討	④ホームページの更新と内容の検討 在校生の活動(学校行事・部活動等)を多く取り上げ更新を頻繁にしている。 中学生、保護者からホームページを見ての問い合わせも多くなっている。
		⑤募集関係パンフレット、広告等の検討	⑤募集関係パンフレット、広告等の検討 今年も在校生・卒業生をアピールしたパンフレットを作成、7月配布。 校外での活動、行事、部活紹介、ボランティア活動等の資料を報道機関、地域掲載誌にアピール、取り上げてもらった。 ※報道、地域新聞、エリアマガジン等で取り上げられたもの。(4月～9月) ・「看護師の先輩語る」(エリアマガジン「プラット」4月号) ・「4時!キャッチ 神戸常盤女子高校バトントワーリング部紹介」(サンテレビ5月23日) ・「全国大会V射抜くー神戸常盤女子高弓道部ー」(神戸新聞5月25日) ・「第8回全日本私立高等学校弓道大会初優勝」(地域新聞ピパニュータウン5月号) ・「高等学校の今に迫る」(エリアマガジン「プラット」6月号) ・「難病支援 必ず治るー神戸常盤女子高校3年生中西さんー」(神戸新聞8月18日) ・「絶滅危機の鳴門オレンジ」(神戸新聞淡路版8月28日) ・「鳴門オレンジ普及活動」(神戸新聞神戸版8月29日) ・「バトントワーリング兵庫県大会ー演技写真ー」(神戸新聞9月25日) ・「新入生が語る私達の学校」(エリアマガジン「プラット」8月号) ・「高校3年生という今を生きる」(エリアマガジン「プラット」10月号) ・「神戸常盤女子高校の農業体験」(「KOBEGR」10月号) ・「FOP患者、研究支援を」(神戸新聞11月7日) ・「阪神大洪水デジタルアーカイブ」阪神大洪水の資料、体験談公開イベント開催 (神戸新聞11月15日) ・「なるとオレンジクッキーでPR」(神戸新聞淡路版11月28日) ・「農業とボランティア体験指導 うちのセンセイ」(読売新聞3月7日)
		⑥広報紙「ときわ」の作成・配布	⑥広報紙「ときわ」の作成・配布 「ときわ15号」を発行、オープンスクールや中学校訪問で配布。(7月27日) 「ときわ16号」を発行、中学校訪問で配布。(12月1日)
		⑦本校の魅力ある教育活動、在校生・卒業生の活動の発信 ・家庭科の調理製菓コース実習授業、被服コースの文化祭での発表の広報 ・進学コース、こども教育コースでの個別ピアノレッスンの広報 ・介護職員初任者研修の広報 ・部活動の広報	⑦本校の魅力ある教育活動、卒業生・在校生の活動の発信 オープンスクールでは学校行事やコース、部活動で活動している生徒の様子を写真紹介。 卒業生で現役の看護師や看護士を目指している大学生が中学生、保護者に説明してくれた。 生徒たちの活動を報道機関、月刊誌にアピール、取り上げてもらった。 ・学校パンフレットに「個別ピアノレッスン」、「介護職員初任者研修」の様子を掲載。 ・「クラブ紹介パンフレット」を作成して中学校に配布。
		⑧在校生による中学校への母校訪問	⑧在校生による中学校への母校訪問 主に部活動に加入している生徒に中学校への母校訪問を依頼した。(8月)
5	高大連携(学園内交流)強化	①学園一体化推進委員会の設置と具体案の検討と実施	①学園一体化推進委員会 学園全体の一体化推進委員会設置を受けて校内においても「一体化推進委員会」を設置。 学園一体化推進委員会)の意見を受け、校内で協議。 校内一体化推進委員会 1回目(6月13日) 2回目(7月9日) 3回目(9月5日) 4回目(1月28日) ・神戸常盤大学に進学希望する生徒の増加と学力アップを図ることを確認。 ・こども教育学科進学希望生徒への「系列校特別奨学金制度」の周知を図った。 ・従来の学園連携事業を部門ごとで精査。
		②オープンスクール、学校見学会における大学との連携	②オープンスクール、学校見学会における大学との連携 第1回オープンスクールでは「医療入門」講座で常盤大学の臨床検査技師や歯科衛生士に体験実習をしていただき看護コースへの関心を高めた。(7月28日)
		③卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した取り組みの活動拡大 オープンスクール、学習合宿、広報紙作成等	③卒業生(神戸常盤大学・同短期大学部進学生)を活用した取り組みの活動拡大 ・オープンスクールでは「こども教育」、「看護体験」の講座を開設、本校の卒業生で現役の保育士・幼稚園教諭、看護師が体験実習をしてくれた。(7月28日) ・学習合宿では特進コースの卒業生が参加、学習のアドバイスをしてくれた。(8月28日) ・広報紙「ときわ15号」でも卒業生がメッセージを寄稿、関心を高めた。(7月27日)
		④文化祭での健康チェック実施	④文化祭での健康チェック実施 文化祭で「健康チェックコーナー」を開設、大学職員と本校の卒業生が実施。(10月13日)
		⑤「KOBETOKIWA健康ふれあいフェスタ」での協力	⑤「KOBETOKIWA健康ふれあいフェスタ」での協力 今年も多くの生徒がボランティアで参加。約50名(10月7日) 3年キャリアコースは昨年と同じく「焼き芋コーナー」を開設し、好評であった。 2年キャリアコースは淡路島の特産品、玉ねぎドレッシング、玉ねぎスープを格安で販売。
		⑥高大連携によるボランティア活動の実施	⑥高大連携によるボランティア活動 神戸常盤ボランティアセンターに登録している生徒だけでなく、連携した活動を増やしていきたい。 ・大学生と共同での活動。 ・大学生の高校行事での活動。(オープンスクール、文化祭、学習合宿、広報誌等) ・地域交流事業、健康ふれあいフェスタ等、高校生の大学行事での活動。 (ボランティアセンターとの活動、小豆島地域交流事業、ふれあいフェスタ、募金活動等)

5	高大連携（学園内交流）強化	⑦神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習の充実	⑦神戸常盤大学・同短期大学部との進学前学習 高大連携協議会（6月25日） 本年度、神戸常盤大学・同短期大学部への指定校推薦予定数は以下の通りである。 医療検査学科0名 看護学科14名 こども教育学科14名 口腔保健学科9名 計37名 神戸常盤大学・短期大学部受験者の受験対策である土曜講習を実施。（9月29日～） 進学前学習については2学期下旬に連絡会、3学期に実施予定。 進学者入学前オリエンテーションは2回実施。（12月13日・2月20日）
		⑧学園創立百周年記念事業の実施	⑧学園創立百周年記念事業 記念事業推進委員会で高校での記念行事の確認をした。 ・「創立百周年記念吹奏楽部定期演奏会」をピフレホールで開催。（6月24日） ・創立百周年横断幕を高校正門前に掲げた。（7月～） ・「部活動紹介パンフレット」を作成、中学校へ配布した。（7月～） ・「介護職員初任者研修」の継続。 ・文化祭で生徒会がデザインした創立百周年記念Tシャツを作成し希望販売。 ・「創立百周年記念芸術鑑賞会」を計画、神戸常盤アリーナで実施予定。（11月27日） ・11月の記念式典にあわせて生徒に配布する記念品を検討中。
		⑨従来の具体的な連携事業の継続 全学年歯科検診、3年大学見学会、1年NUE学長講演会、2年N看護学科体験授業、1年N看護学科体験授業、オープンスクール大学見学会、2年NUE口腔保健学科見学会、2年Eこども教育学科体験授業、2年E「音楽」保育進学基礎授業、文化祭健康講座、進学前学習セミナー、ボランティアセンター活動参加等	⑨従来の具体的な連携事業の継続 ・歯科検診：3年（4月12日）、2年（4月19日）、1年（4月20日） ・進路講座：3年（4月18日）、2年（6月20日） ・神戸常盤大見学会：3年生神戸常盤大学進学希望者（5月25日） ・看護医療系進学希望者大学説明会：2年神戸常盤大学進学希望者（6月14日） ・医療検査学科体験授業：神戸常盤大学進学希望者（6月19日） ・看護学科体験授業：2年生大学特進看護医療コース（7月11日） ・口腔保健学科体験授業：2年生進学コース（9月13日） ・こども教育学科「音楽」の体験授業：2年生大学特進こども教育コース（9月13日） ・看護学科体験授業：1年生大学特進看護医療コース（9月20日） ・「オリーブ島の地域交流合宿事業」（8月16日～18日） 高校からは生徒2名、引率教員1名参加。 ・高大連絡協議会（6月25日） ・国際交流センター会議（4月16日、5月14日、6月7日、7月9日、9月3日、10月1日、11月12日、12月10日、1月28日） ・ネパール交換交流研修（12月22日～29日） 高校からは引率教員1名と看護医療コースの生徒1名が参加。貴重な研修となった。
6	教員研修	①教職員研修の推進	①教職員研修の推進 兵庫県高校部会、私学連合会等の各種研修に参加。 初任者研修会に2名参加。（6月26日） 特別支援教育研修会に3名参加。（9月18日） 本校家庭科職員と神戸市中学校家庭科職員との合同研修会、意見交換会。（8月3日）
		②教科内研修の実施	②教科内研修の実施 毎学期、教科会にて教科指導、有効な教材、評価について意見交換を実施。（7月17日）
		③生徒指導研修の実施	③生徒指導研修の実施 いじめ防止対策、体罰防止対策等を念頭に置き生徒指導の共通理解と研修を実施。また、生徒の健康面における共通理解のための研修も実施。（4月2日・6日） 学年ごとに実施している生活に関する指導の共通理解と課題を運営委員会及び生徒指導委員会等で検討し職員会議にて意見交換を実施。 運営委員会（月曜日）、職員会（水曜日）
7	その他	①基本構想委員会の審議決定事項の推進を継続 検討委員会で審議された項目において毎年確認をしていながら推進	①基本構想委員会の審議決定事項の推進を継続 検討委員会（4年間で34回：平成21年9月～平成24年12月）で審議、決定された項目において毎年確認をして推進している。 ・建学の精神を堅持し、女子高としての特色をアピールしていく。 ・三つの努力目標をしっかりと身につけさせる。そのための取り組みを進める。 ・普通科（総合コース・特進コース）、家庭科（調理製菓コース・服飾コース）の特色づくり。 ・トキワクト（農業体験・ボランティア活動）のさらなる充実。 ・幅広い高大連携の推進（推薦入試・各教育活動・職員交流等）。 ・広報活動の充実。特色ある教育活動や在校生、卒業生の活躍を積極的に広報していく。
		②女子高校としての魅力ある特色の発信	②女子高校としての魅力ある特色の発信 オープンスクールで本校の在校生たちが直接、中学生、保護者に女子高の良さを話す機会をつくった。また、学校の日常を写したパネル等を掲示して本校のほのぼのとした雰囲気を感じてもらった。
		③学校評価 生徒対象学校評価アンケート 保護者対象学校評価アンケート 教職員対象学校評価アンケートの実施と検証	③学校評価 生徒対象学校評価アンケート、保護者対象学校評価アンケート、教職員対象学校評価アンケートを学年末に実施。
		④防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 「命の大切さ」を中心に添えた教育と実践 活動の継続	④防災教育、避難訓練の実施、防災意識の向上 火災における避難訓練を実施。避難経路の確認と防災意識の向上を図った。（9月14日）
		⑤個人情報の管理と教務システムの効率的運用	⑤個人情報の管理と教務システムの効率的運用 教務システムの効率的な運用と同時に情報セキュリティの対策を検討。
		⑥募集活動に関するデータ資料の効率化と分析、検証	⑥募集活動に関するデータ資料の効率化と分析、検証 過去のデータをもとにパンフレット作り、広報、オープンスクール、中学校訪問を実施。
		⑦美化清掃体制の強化、備品管理の徹底	⑦美化清掃体制の強化、備品管理の徹底 女子高の強みを活かし全校生による丁寧な清掃活動を実施している。生徒会を通じた節電、節水も含め、伝統ある校舎への愛着心を高めていきたい。

7	その他	⑧学園創立百十周年記念事業の実施と広報活動	<p>⑧学園創立百十周年記念事業の広報</p> <p>実施事項については高大連携で記載。</p> <p>本校が今年、学園創立 110 周年であることを募集のパンフレット等中学生に配るものに記載。オープンスクール、中学校訪問でも強調。10 月からの見学会ではビデオにて広報。</p> <p>玄関校舎壁に垂れ幕を設置、学園創立 110 周年を誇る伝統校であることをアピールした。</p>
---	-----	-----------------------	---

幼稚園																																											
1	園児募集対策	<p>①未就園児保育の充実</p> <p>②通園バスの広域運行</p> <p>③特色ある教育の推進</p>	<p>入園見学や未就園児クラスに参加の際は、ホームページを見てから来園される方が多いため、ホームページの内容や職員ブログを細やかに更新するよう努めた。特に附属幼稚園としての特色を出すため、大学教員が講師を務めるキッズクラブ、子育てセミナー等は事前案内やブログに詳細を記載するようにした。</p> <p>また、2歳児クラスの保育やこりすクラブの内容の充実を図るようにした。通園バスについては、昨年同様2台で3コース運行するようにした。</p> <p>【入園児数】</p> <p>平成30年度</p> <table border="1"> <tr> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>8名</td> <td>3歳児</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>2名</td> <td>4歳児</td> <td>17名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0名</td> <td>5歳児</td> <td>19名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>11名</td> <td>合計</td> <td>47名</td> </tr> </table> <p>入園見学会 平成30年9月3日、13日</p> <p>平成31年度</p> <table border="1"> <tr> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> <td>満3歳児</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>3歳児</td> <td>11名</td> <td>3歳児</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>4歳児</td> <td>1名</td> <td>4歳児</td> <td>10名</td> </tr> <tr> <td>5歳児</td> <td>0名</td> <td>5歳児</td> <td>16名</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>12名</td> <td>合計</td> <td>39名</td> </tr> </table> <p>①未就園児保育の充実</p> <ul style="list-style-type: none"> ・2歳児クラス（ちゅうりっぷ組） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 ・こりすクラブ（0～3歳児） 詳細は後述の「2 子育て支援事業の推進」に記載 <p>②通園バスの広域運行</p> <p>幼稚園専用バス（コンピューター）と大学のバス、計2台の通園バスにて運行。広範囲の園児募集・確保に繋がっている。</p> <p>③特色ある教育の推進</p> <p>保育目標に基づき、「自然との関わり」など例年どおり実施。 神戸常盤女子高等学校キャリアコースで開講しているトキワアクトに一部参加。異年齢交流やサツマイモの苗付けや収穫などを体験。</p> <p>5月31日 サツマイモの苗付け 11月13日 いもほり</p> <p>その他募集対策等</p> <p>入園募集パンフレット、ポスターの作成（ポスター掲示箇所：40ヶ所）</p>	満3歳児	1名	満3歳児	1名	3歳児	8名	3歳児	10名	4歳児	2名	4歳児	17名	5歳児	0名	5歳児	19名	合計	11名	合計	47名	満3歳児	1名	満3歳児	1名	3歳児	11名	3歳児	12名	4歳児	1名	4歳児	10名	5歳児	0名	5歳児	16名	合計	12名	合計	39名
満3歳児	1名	満3歳児	1名																																								
3歳児	8名	3歳児	10名																																								
4歳児	2名	4歳児	17名																																								
5歳児	0名	5歳児	19名																																								
合計	11名	合計	47名																																								
満3歳児	1名	満3歳児	1名																																								
3歳児	11名	3歳児	12名																																								
4歳児	1名	4歳児	10名																																								
5歳児	0名	5歳児	16名																																								
合計	12名	合計	39名																																								
2	子育て支援事業の推進	<p>①ちゅうりっぷ組（2歳児クラス） 週3日（月・水・金）開催 2歳児のみ登園 5月より 2学期より在園児と同じ14時まで保育を行い、給食を導入 （2学期は希望制、3学期は全児）</p> <p>②こりすクラブ（0～3歳児） 年間 毎週木曜日開催 親子登園</p> <p>③育児相談事業 4月～翌年3月（72日） 保護者の要請に対応</p> <p>④兵庫県補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わくわく陽だまり事業 ・乳幼児子育て応援事業 ・親子学級 ・みんなの幼稚園事業 <p>⑤預かり保育事業 年間220日（夏季休業中を含む） 保育終了後17:30まで</p>	<p>①ちゅうりっぷ組（2歳児クラス） 週3回（月・水・金）実施 年間82回実施 平成30年度より、2学期から時間延長（13時まで→14時まで）、週1回の給食実施</p> <p>②こりすクラブ（0～3歳児） 年間 27回 利用者数 159名（延べ数） 平均参加人数 6組 夏期休暇中は神戸市私立幼稚園連盟開催の「夏休みだ幼稚園に行こう」に参加し計3回の園庭開放実施。 参加親子：延29組</p> <p>③育児相談事業 ①②④にて実施。 年間72日 実施</p> <p>④兵庫県補助対象事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てセミナー 5月30日 人形劇 6月15日 病気の予防・けがの手当て（看護学科 庄司靖枝教授） 7月3日 美骨ウオーキング 10月11日 手芸を楽しもう 12月3日 楽しい音楽会 楽しい音楽会（ムジーク天音楽教室） 1月15日 親子で英語 2月15日 バトミントン (元当短期大学 末吉千恵子先生 こども教育学科 近藤みづき講師) ・その他兵庫県補助対象事業 上記①～③にて実施 <p>⑤預かり保育事業 預かり保育専従の常勤教諭配置：1名 <平日> 保育時間終了後～16:30まで 年間156日実施 平均利用幼児数 6名 <長期休業日> 実施日数33日 平均利用幼児数 5名</p>																																								

3	神戸常盤女子高等学校生徒の高校生保育体験授業の受け入れ等	私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業）	私立幼稚園高校生保育体験事業受け入れ（補助金対象事業） 11月19日 1年生：40名（神戸常盤女子高等学校） 11月20日 2年生：30名（神戸常盤女子高等学校）
4	危機管理対策	①園児指導 職員研修（防災・防犯）	①園児指導 職員研修（防災・防犯） 10月16日 年中・年長児消防署見学
		②避難訓練 年3回実施予定	②避難訓練 6月12日、11月26日、1月18日 避難訓練実施（防災・防犯訓練園児指導、職員研修）
		③施設設備の点検と避難経路確保	③施設設備の点検と避難経路確保 毎月実施
5	大学との連携	①実習生受け入れ ②こども教育学科 ボランティア学生受入 ③キッズクラブ及び子育てセミナー講師	●こども教育学科 ・9月25日・27日 観察実習受け入れ ・5月25日～7月13日 基礎実習Ⅱ履修生受け入れ 9月18日～21日 ・9月18日 父母の会コーラス指導 ・12月3日 実習生受入「リトミック」 ・5月23日、6月13日・22日・27日、9月12日・26日、10月29日、11月9日・29日 12月6日、1月29日、3月1日 ときわキッズクラブ講師 ・4月～1月 ボランティア受け入れ ●看護学科 ・7月12日 実習受け入れ ●口腔保健学科 ・4月18日 フッ化物染口法指導 ・6月15日 歯科検診 ・10月18日 実習受け入れ
6	その他	①神戸常盤女子高等学校「キャリアコース」にて開講している「トキワアクト」に参加（一部）	①神戸常盤女子高等学校「キャリアコース」にて開講している「トキワアクト」に参加（一部） 詳細は項目「1-③」のとおり。
		②その他	①園庭園舎安全対策 ・園庭西側ブロック塀倒壊防止柵設置 ・2歳児・3歳児保育室 扉 改修 小さな子どもが手を挟みにくく開けやすい素材の扉に改修（兵庫県補助金）